

平成14年(2002年)12月1日(水曜日)

石巻・NPO法人宅老施設虐待疑惑

告発を受けて 行政と連携



実務者会員フル回転

石巻市の福祉施設に虐待疑惑の報じは、民間の福祉オンスマンズネットワーク(以下「オンスマンズネット」)が、大急ぎで調査を求めた。石巻市の福祉施設に虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

エールに虐待疑惑の報じが流れたのは、12月10日。オンスマンズネットは、この報じを受けて、直ちに行政と連携して調査を進めた。オンスマンズネットは、この報じを受けて、直ちに行政と連携して調査を進めた。

解明に福祉オンスマンズネット貢献

石巻市の福祉施設に虐待疑惑の報じは、民間の福祉オンスマンズネットワーク(以下「オンスマンズネット」)が、大急ぎで調査を求めた。石巻市の福祉施設に虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

右巻

NPO宅老施設で虐待?

宮城県関係者ら調査

石巻市の福祉施設に虐待疑惑の報じを受けて、宮城県関係者らによる調査が進められている。この調査は、虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

虐待疑惑の報じを受けて、宮城県関係者らによる調査が進められている。この調査は、虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

人権踏みにじる行為



見逃がした行政批判も。虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

内部告発で表面化。個人の勇気と覚悟が必要。虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

石巻・NPO法人宅老施設虐待疑惑

告発を受けて 行政と連携

入所者に退所促す。ほうきで殴り監禁も。虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

解明 身体拘束認める

宮城県が立ち入り調査。虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

新たに6人が退所

宮城県職員を派遣。虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

「ナントカシテクケサイ 老人キヤクタイ」

市に匿名告発文

代表に書面示す。軽率な対応に批判。虐待疑惑の報じを受けて、行政と連携して調査を進めている。

石巻・NPO法人宅老施設虐待疑惑

告発を受けて 行政と連携

解明に福祉オンブズマン貢献



「密室」の介護施設で起きた虐待疑惑の解明には、民間の福祉オンブズマン組織「宮城福祉オンブズネツト(エール)」(荒中「あらか」代表)が、大きな役割を果たした。石巻市の特定非営利活動法人(NPO法人)「うらしま」(日野すみ子代表)の周辺関係者からの内部告発を受け、行政機関に通報する役割を果たしたほか、福祉の現場に詳しい会員らをつる活用しながら、異例の事態の解決に向けて側面支援している。

(1面に関連記事)

実務者会員フル回転

エールに内部告発の情報や宅老老連絡会とも情報が届いたのは十月中旬。エールは情報提供者(複数)を「公益通報者」と位置付けて、慎重に対応策を探ってきた。

その後、内部の検討会議や詳しい聞き取り調査を続けて「うらしま」の深刻な状況を把握、十一月上旬から、宮城県担当部局との協議に入った。同時に民間宅老所などで組織する「み

高齢者への虐待行為の内部告発を受け、調査のため宅老施設「うらしま」に入る宮城県職員18日午前8時ごろ、石巻市泉町

や宅老老連絡会とも情報が届いたのは十月中旬。エールは情報提供者(複数)を「公益通報者」と位置付けて、慎重に対応策を探ってきた。

当初から「入所している高齢者の安全」(荒代表)を最優先に取り組み、十八日に本格化した県福祉事業団の施設への移送作業にも積極的に協力している。

エールは、福祉に関する苦情処理やルール確立を目的に昨年十一月に発足した民間組織で、宮城県内に約四百人の会員がいる。会員には法律や福祉の実務者も多く、専門的なアドバイスや幅広い対応ができることが特徴だ。

「仮に問題があっても、立場は弱い」と指摘。民間の男性会社員(宮城県仙台市青葉区)は「福祉現場はいわば密室。本人も家族も施設を信じて利用するしかない。」

「仮に問題があっても、立場は弱い」と指摘。民間の男性会社員(宮城県仙台市青葉区)は「福祉現場はいわば密室。本人も家族も施設を信じて利用するしかない。」

河北新報

河北新報社
山口市青葉区五旗1-2-28
(郵便番号 990-8360)

「東」は未来



電話 (022) 211-1111
読者相談室 1447
報道部1127 販売部1364
入部一ツ1139 広告外務部1318
待報部1146 広告内務部1312
学芸部1132 事業部1332
総合案内 (022) 211-1111
購読申し込みは
0120-09-3746

石巻市の特定非営利活動法人「うらしま」の宅老所を舞台にした虐待疑惑で、宮城県などは18日、宅老所の入所者やその家族に対し、退所して県福祉事業団の準備した施設に入ることを働きかけた。

年金着服の疑い浮上

入所者14人中13人を移送

事実なら「ショック」 宅老所 内海会

石巻市の特定非営利活動法人「うらしま」の宅老所を舞台にした虐待疑惑で、宮城県などは18日、宅老所の入所者やその家族に対し、退所して県福祉事業団の準備した施設に入ることを働きかけた。同日夕までに県民家族が用意したバスなどで代替施設に移った。県は今後、入所者が着服するのを防ぐための対策がとれたのかどうか、詳しく事情を聴くこととしている。また、18日までに「うらしま」の入所者が年金を着服された疑いも浮き、関係者は業務上横領などの疑いで、近く施設側を告訴する準備に入った。

力についての信ひよう性が高いと判断、退所を働きかけていた。業務上横領の疑いが指摘されているのは、入所者の年金。関係者が入所者側から事情を聴いた結果、その疑いが出てきたため、刑事告訴も視野に検討を開始した。日野代表は河北新報社の取材に、「通報は扱っていない」などと、金銭面の問題は起きる余地がなかったと強調していた。

「うらしま」は1997年3月に施設の運営を開始し、介護保険法対象のデイサービスを行う一方、高齢者を宿泊させる宅老所事業も行っている。2000年8月に宮城県からNPO法人に認定された。

「うらしま」も加入して、日野代表は「虐待などがあったのかどうかは分からない」とも言っていた。しかし、入所者の内海幹子会長は18日、虐待疑惑について次のように話した。「事実関係は、今後、調査を待たなければならぬが、事実なら、私たちもショックだ。公益通報者」からの情報を聞き、12月下旬に宅老所の関係者で「うらしま」を訪ね、監督などの事実があったのかどうかについて、率直に日野代表に事情を聴いた。日野代表は否定し、「利用者の権利と役割を明らかにし、虐待を防止するために、入所者の権利を侵害するよう行なうことはならない。」

「うらしま」に残った人は県などの調査に対し、この宅老所に引き続き残る意思表示をしているという。県は「退所するかどう

かは、あくまで本人や家族の意思次第。宅老所に残るといふ明確な意思があり、強制的に退所を迫ることはできない」と、長寿社会政策の徘徊(はいかい)しがちな入所者をベッドに縛り付けたりして、朝まで放置した入所者の年金、預かり金の管理に不明確な点があるなどの情報を把握。県

「うらしま」は1997年3月に施設の運営を開始し、介護保険法対象のデイサービスを行う一方、高齢者を宿泊させる宅老所事業も行っている。2000年8月に宮城県からNPO法人に認定された。

「密室」から響く怒声

石巻宅老所虐待疑惑

石巻市の特定非営利活動法人(NPO法人)「うらしま」日野すみ子代表(左)の宅老所を舞台にした虐待疑惑が発覚した。同じ立場にあるお年寄りは「密室」の中で、どんな扱いを受けていたのか。近くに住む人たちの証言を総合すると、日野代表の否定とは裏腹に、入所者への暴行が繰り返されていた疑いが濃厚だ。「虐待疑惑が」発覚して、むしろよかった。数年前から施設の様子をいぶかっていたという市民の一人は十八日、宮城県などによる今後の調査で、真相が究明されることに期待をこぼした。(18面に関連記事)

近隣住民「発覚してよかった」

石巻市川口町にある「うらしま」の宅老所のそばをよく通り掛かるという女性(開版一九九七年三月)は、「これまで表に出なかったのが不思議なくらい」聞いたほか、道路に面した



宅老所の風呂場の窓越しに入所者たちをたかつかけていた。入所者への暴行が繰り返されていたと、外を歩いていた人が、びっくりして立ち止まるほじどったと女性証言する。女性が入所者の顔や手にあざがあるのを目撃したこともあり、「人の手を借りないと歩けないようなお年寄りだったので、(単なる)けがではなく、たたかれたに違いはない」と振り返る。

別の女性は「(代表の)日野さんは近所中に聞こえるような声で怒鳴っていた。冬の夜、お年寄りが裸のまま外に出されたことが、声の様子で分かった。入所者に対する虐待行為の内部告発を受け、宅老施設「うらしま」から他の施設に移される高齢者18日正午すぎ、石巻市川口町三丁目

か(ま) < 平成14年(2002年)12月19日 (木曜日)

石巻NPO法人・宅老施設虐待疑惑



立ち入り検査に防れ、協議する県や市の関係者ら—18日午前10時ごろ、石巻市川口町

代表の夫は全面否定

内部 関係者大きなショック

NPO法人(つな)名の下で「一体何があったのか」。高松市の施設運営者の役割が年々高まる中、民間事業所の「つな」に期待していた人も多かった。そうした中で、虐待疑惑が内部関係者にも明るみに出たことについて、福祉行政やNPO法人関係者たちは「概ね大きなショックを受けている。日野すみ代表(妻)は結果として「お年寄りの性格を良く知り、体力保持を促すことを心掛けていた」と話していたのだが。

(一画)関連記事

県や市の立ち入り検査を受け十八日、日野代表は車内関係について「言明メントしなかったが、夫の和彦さん(80)は施設運営の顧問で、資格について「そのうち」とはなげきとまじり否定。さらに「虐待はしていない。食卓についてもスタッフが手作りで食べさせており、インスタントは食べさせていない」と語った。また、「ビールショックで暴行したのではない」との質問には「私はない」と答えた。見守人が覚悟を失ったのは、おむつ交換については「夜十時ごろに取っ替えでいた。朝方揃った時はシャワーで洗ってあげている」と語り、虐待がなかったことを強調した。

日野代表は、家政婦を約二十年間務めた後「つな」を開設したが、近所付き合いはあまりなく、「良いことも悪いことも言えない。報道されている通りじゃない」「夏前ころまでは感嘆し声なきが聞こえたこともあった」「新聞報道が本当ならは残念」などと、近所の人たちは話していた。

公益団体登録 抹消の用意も

石巻市

石巻市内の宅老所「二階建て」で入居者への虐待が行われていた疑惑で、市保健福祉部は十八日、二階建てを運営している特定非営利活動法人「つな」(日野すみ代表)の市民公益活動団体としての登録を抹消する用意があることを明らかにした。佐藤健部長らが記者会見して方針を語った。市は「石巻市市民公益活

「ナントカシテクダサイ 老人ギャクタイ」

市に匿名告発文

石巻・宅老所虐待疑惑

石巻市の特殊福利施設入居の法心「らら」(母)が、同施設に居る高齢者の虐待疑惑をめぐり、石巻市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。市役所は、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。市役所は、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。

代表に書面示す

昨年6月

軽率な対応に批判

石巻市に匿名で文書を送った。市役所が、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。市役所は、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。市役所は、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。

匿名で文書を送った。市役所が、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。市役所は、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。市役所は、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。

匿名で文書を送った。市役所が、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。市役所は、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。

匿名で文書を送った。市役所が、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。市役所は、同日午後、市役所を相手取り、匿名で市役所に告発した。

宅老所「うらしま」元入所者ら

日野代表を告訴・告発

横領と逮捕監禁容疑



告発・告訴のなかで日野代表らと対峙した元入所者ら。午後一時

【昭和65年7月7日第三種郵便物認可】

〈1〉第7066号

石巻市の特殊裁判所(日野代表ら)が、元入所者らに宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。

元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。

元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。

元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。

元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。

の代表を務める日野代表らと元入所者らとの対峙が、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。

元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。元入所者らは、宅老所「うらしま」の運営を委託した。元入所者らは、横領と逮捕監禁の容疑で、日野代表らを告訴・告発した。

平成15年(2003)1月10日付け 河北新報掲載

「人権踏みこむ行為」

石巻・宅老所 福祉オンブズネット会見 代表を告訴・告発

石巻・宅老施設の虐待疑惑で、施設を運営する特定非営利活動法人(NPO法人)「うらしま」の目野すみ子代表を、逮捕監禁を業務上横領の疑いで告訴・告発状を提出した「宮城福祉オンブズネット(エール)」代表の荒中弁護士は9日、県庁で記者会見し「人権を踏みこむ行為だ」と、日野代表を強い口調で批判した。その上で、事態を看過した行政の責任も厳しく追及する姿勢を見せた。(29面に関連記事)

見過ごした行政批判も

告発状によると、七十五日、十四時間にわたって手錠を付け、九十一歳のお年寄り四人は、楯(おり)と称された布などで両手両足をベッド部屋に閉じ込められた。逆に縛り付けられた。

楯から出ようと試みて助けを求めた利用者には、モップの柄の部分で突くような行為もあったという。「長時間、縛り付けられた利用者はどんな気持ちで日々を過ごしたのか」「動物にすら許されない行為。非人間扱いの極致だ」と荒中弁護士は語気を強めた。

出について、県長寿社会政策課の和泉長徳課長は「県の調査には限界がある。捜査権を持った警察の捜査を



宅老所「うらしま」の虐待疑惑で告発状などを提出するため、石巻署を訪れたエールの荒中弁護士(左)ら=9日午後1時ごろ

告発状では、利用者の年金を差押する行為や、利用者に金融機関からの借り入れを強要した疑いにも触れている。荒中弁護士は「問題を放置してきた行政などの罪も重い」と指摘し、「元従業員ら『公益通報者』の証言が問題発覚のきっかけになった。その勇気ある行動に敬意を表したい」と述べた。今回の告訴・告発状の提

見守りたい」と話した。

宅老所の実態調査に着手したのは今春、エールやみや宅老老連絡会とも協力し、地域に開かれた運営「サービス評価など」、再発防止策を検討する。うらしまが運営するデイサービス(通所介護)については介護保険法に基づいた監査を実施中。うらしまの通所介護計画書などを調べ、今後、立ち入り調査を実施する。

宮城県石巻市の特定非営利活動法人(NPO)法人「まごころ」の目野すみ子代表(57)が、同法人運営の宅老所に入所中のお年寄りに対し、年金を着服したり、狭い部屋に長時間閉じこめられるなど虐待していたと、仙台市の市民福祉団体「エール」から、機密に情報提供、逮捕監禁容疑で石巻署に告訴、告発された。「まごころ」側は否定しているが、宮城県も調査を進めている。

施設閉鎖予定

虐待などを受けて、目野代表は、うちまごころ運営する宅老所のうちの1つに入所中の女性(70)に横行する年金着服問題(お年寄りの年金を盗み取る)を、通報と印鑑を預かった。その後、03年2月からの年10月ごろにかけて1回にわたる、年約約3年分にもなる約54万円の現金を盗取し、引出し、少なくとも100万円を着服した疑いがあるという。

また、虐待だけでなく、01年5月から昨年7月ごろにかけて、お年寄りの4人に対し、両手両足をひもで手あぐらで縛り、所内で「檻(おのり)」と呼ばれるスリッド(自分の部屋の扉を閉鎖、まわりをカギでロック)し、約4時間も閉じこめられたり、服出しさせられたり、毛布の摘みだたせられたりしたという。

目野代表は、通常のサービスにのりこめられたお年寄りの生活にも悪影響を及ぼし、定期的なお年寄りの交換を行う「なごころ」の内容が守られず、夜間スタッフに縛りつけ

◆宅老所 老人福祉対策の1つとして10人未満の宅老所が自宅に近い環境で共同生活を営む「セルフヘルプホーム」という形態の福祉施設。社会福祉法人以外の法人や個人でも経営主体になれる。入所者の多様なニーズにこたえられる可能性が期待されているが、料金は割高な場合が多い。

けられたお年寄りが、トイレに行けず、閉鎖中は全食料取られて、なごころ側が例外的に配給されている。エールの発中にある、ただし代表(48)は、着服した金額100万円以外でも、施設利用料として水増しした分など数百円に達する指摘。「昨秋以降の目野代表の手首の青あざなどはお年寄りの虐待が原因と推測されている」とも述べられている。また、目野代表の弁護士は「逮捕監禁、業務上横領の事実はない」と主張。お年寄りの現金を盗む「檻」という部屋の存在を否定している。

「まごころ」は、お年寄りに対しては、宮城県でも虐待情報を受け付けている。同県は昨年12月18日に入所者に虐待をうけたとして14人中13人を他の施設に移したが、さらなる調査を進めている。

には居間まで移動させた例や「お年寄りに使われても利用者はお年寄りが心を責めている」などのコメントが掲載されている。ユーザーも利用も含めて施設は9カ所、スタッフ5人、部屋は約20畳の部屋で、個室はなく、仕切りのカーテンがほとんどない状態になっている。

宮城・石巻市

老人施設で虐待か

入所者縛り監禁、年金着服とNPO代表を告訴

◆まごころ NPO法人に
ある。07年6月に目野代表が
自宅を引っ越した介護施設「宅老
所」として設立。神島太郎の
施設長のふりかたで、お年寄りを
縛りつけた。お年寄りの由來、「厳し
い生活も愛情表現のひとつ」とい
う見出しがつけられた文章は、
お年寄りの苦痛を、お年寄りに